

川瀬忍 経歴

1950	二代竹春の長男として、神奈川県大磯に生まれる
1968	祖父(初代竹春)、父のもとで作陶を始める
1976	現代陶芸「寛土里」(東京ホテルニューオータニ内)第1回<個展>
1977	「大垣市文化会館」<川瀬竹春三代四人展> 「壺中居」(東京日本橋)第1回<竹春三代展>
1979	現代陶芸「寛土里」第2回<個展> 「壺中居」第2回<竹春三代展>
1981	「壺中居」第3回<竹春三代展> 日本陶磁協会賞を受賞
1982	現代陶芸「寛土里」第3回<個展>
1983	JAPANESE CERAMICS TODAY(Smithsonian Institution WashingtonD.C./Victoria and Albert Museum, London)出品 現代陶芸「寛土里」第4回<個展>
1985	「壺中居」第1回<個展>(文房具)
1987	現代陶芸「寛土里」第5回<個展>
1988	現代陶芸「寛土里」第6回<個展>(「きのう きょう あした」茶の器に託す造形)
1989	「大垣市郷土館」<二代川瀬竹春、忍、竹志、父子三人展> 「壺中居」第2回<個展>『玉意懂』
1990	現代陶芸「寛土里」第7回<個展>『香炉』
1991	「阿曾美術」(東京銀座)「オーロラの心象(イマージュ)」と題した三人展と書籍を刊行 現代陶芸「寛土里」第8回<個展>(「きのう きょう あした」茶の器に託す造形)『茶碗』
1992	現代陶芸「寛土里」第9回<個展>『鶴汀』
1994	現代陶芸「寛土里」第10回<個展>(「きのう きょう あした」茶の器に託す造形)『風麗呼』
1995	<美の継承>(東京美術青年会創立60周年記念新作展)出品
1996	CONTEMPORARY JAPANESE CRAFTS(国際交流基金、巡回展)出品 現代陶芸「寛土里」第11回<個展>『人鳥(ペンギン)』 「信楽県立陶芸の森」<現代の陶芸美-凜->出品 「大垣市郷土館」第2回<二代竹春、忍、竹志、父子三人展>出品
1997	現代陶芸「寛土里」第12回<個展>(「きょう あす あさって」茶の器に託す造形)『白玉尖』
1998	「壺中居」第3回<個展>『釣鐘』
1999	現代陶芸「寛土里」第13回<個展>『香気』
2001	現代陶芸「寛土里」<三人展>『とら・TORA・虎』
2002	「壺中居」第4回<個展>『捫扣有清聲』
2003	「茨城県陶芸美術館」<白磁・青磁の世界>出品 現代陶芸「寛土里」第14回<個展>『耳珠』
2004	「壺中居」第5回<個展>『捫扣有清聲-II』

2005	「International Asian Art Fair」(N.Y. Joan.B.Mirviss Ltd) <個展> 『The Serene of Celadon / Seijaku no bi』(N.Y. Joan.B.Mirviss Ltd)
2006	現代陶芸「寛土里」第15回<個展>
2007	「壺中居」第6回<個展>『理非曲直』
2008	現代陶芸「寛土里」第16回<個展>『妖青の祈り』
2009	N.Y. 「Joan.B.Mirviss Ltd」第2回<個展>『Flowering Waves of Celadon / 華青波』 銀座 「黒田陶苑」川瀬忍 酒器展 —吟上のうつわ— 「壺中居」第7回<個展>『外焰』
2010	現代陶芸「寛土里」第17回<個展>『滄浪』
2011	菊池寛実記念 智美術館<個展> 『川瀬忍の青磁 天青から 静かなる青へ』
2012	「Art fair Tokyo 2012壺中居ブース」<序幕>『絞胎』 東京日本橋「壺中居」第8回<個展>『絞胎』